



大学の世界展開力強化事業
第6回UU-A連続シンポジウム



西アフリカ熱帯半乾燥地での 小規模生業の改善と土壌荒廃の抑制



ニジェール中南部・テッサアウア周辺、耕地内休
閑システム／風による土壌侵食の抑制と作物収量
の向上 (Photo taken by Prof. Ueru Tanaka)

2022年11月11日 (金)

17:30-19:00 (日本時間)

11:30-13:00 (East African Time)

8:30-10:00 (Ghana Time)

開催方法: オンライン (Zoom)

言語: 英語 (通訳なし)

お問い合わせ先

宇都宮大学 世界展開力強化事業推進室

TEL: +81(0)28-649-5100

Mail: tenkai@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

UU-A website: <https://uu-a.utsunomiya-u.ac.jp/en/>

Symposium website: <https://uu-a.utsunomiya-u.ac.jp/en/symposium/>

お申し込み (11月10日まで)

<https://docs.google.com/forms/d/1hfXNMqM9w4LGwS7Qd5oNeUlikIPATxayySyE4fcybJY/edit>



このシンポジウムは、文部科学省から採択された、宇都宮大学・世界展開力強化事業「アフリカの潜在力と日本の科学技術融合によるSDGs貢献人材育成プログラム」の一環として実施します。

プログラム

講演

「西アフリカ熱帯半乾燥地での小規模生業の改善と土壌荒廃の抑制」

アフリカやアジアの半乾燥地は、資源・生態環境の荒廃と貧困問題が複雑に絡み合っています。その解決が難しいのは、原因が人びとの暮らしを支える農耕や牧畜、薪炭採集などの日常的な生業活動にあるからです。このような状況で人びとの暮らしと資源・生態環境の保全を両立することは可能でしょうか？

この講演では、西アフリカ半乾燥地の人びとの日常のなかの生業活動を通じて、暮らしの安定や生計の向上につながり、同時に生態系保全や砂漠化抑制が可能となるような技術や取り組みを紹介します。

田中 樹 教授

摂南大学 農学部 食農ビジネス学科 環境農学 研究室



講評

Prof. John Gathenya

ジョモ・ケニアッタ農工大学（ケニア）

Mr. Wilson Masele

ダルエスサラーム大学（タンザニア）



質疑応答

閉会

司会進行

飯塚 明子 准教授

宇都宮大学 留学生・国際交流センター

